

令和2年度

# 第1回市政モニターアンケート結果

朝霞市 市政情報課

- テーマ ①朝霞市の多文化共生について  
②朝霞市の「多様な性」に関する施策の推進について

• 実施期間 令和2年7月9日（木）から令和2年7月27日（月）まで

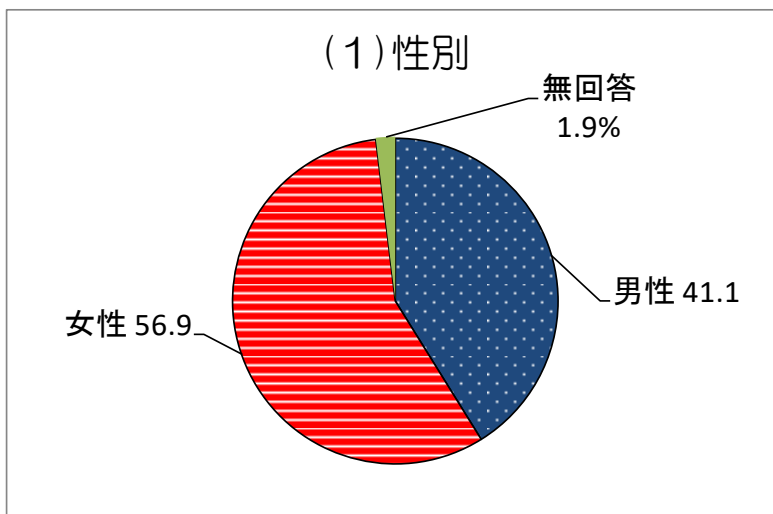
• 調査対象者 朝霞市市政モニター 279 名

• 回答者数 209名 回収率 74.91%

• 回答者の属性

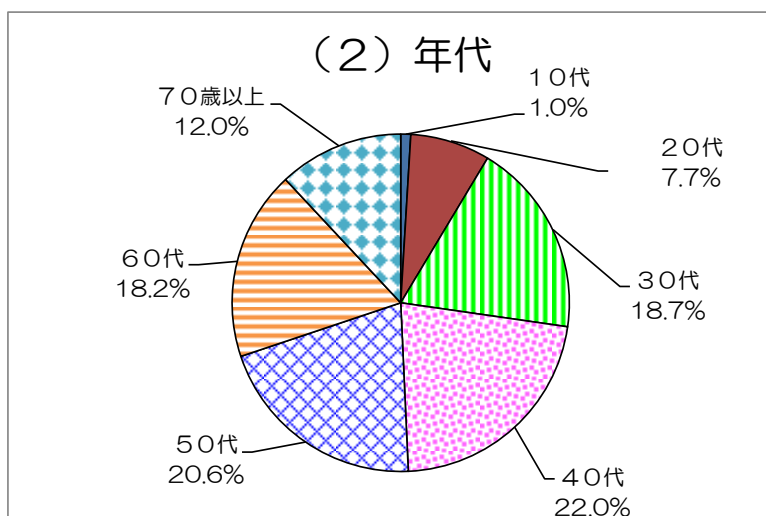
(1) 性別

性別	人数	構成比 (%)
男性	86	41.1
女性	119	56.9
無回答	4	1.9



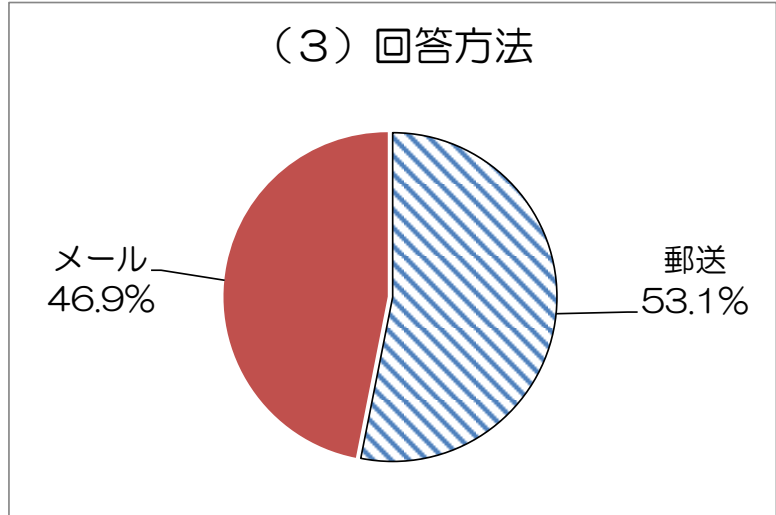
(2) 年代

年代	人数	構成比 (%)
10代	2	1.0
20代	16	7.7
30代	39	18.7
40代	46	22.0
50代	43	20.6
60代	38	18.2
70歳以上	25	12.0
合計	209	100%



(3) 回答方法

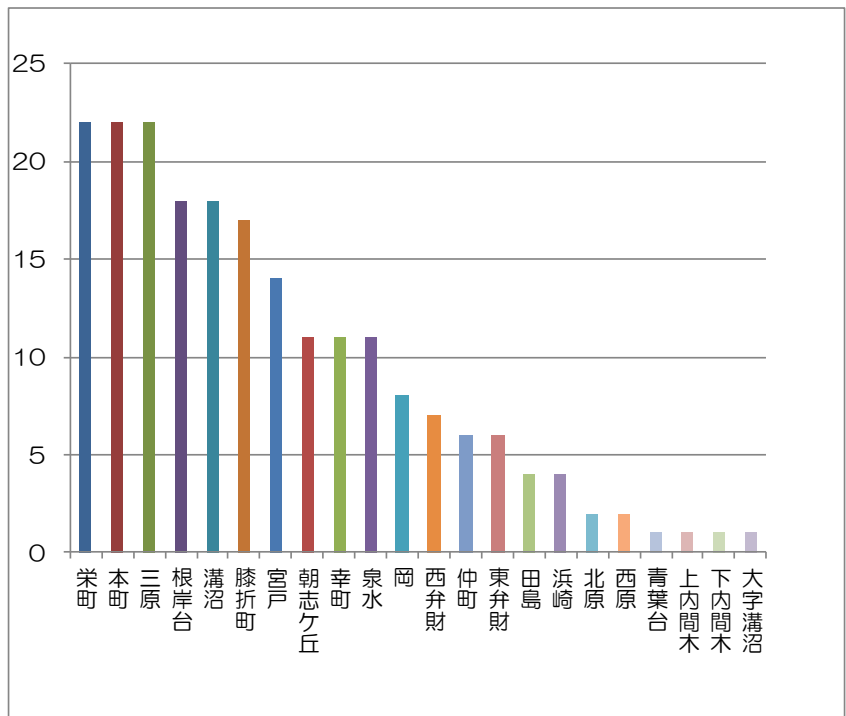
回答方法	人数	構成比(%)
郵送	111	53.1
メール	98	46.9



(4) 地域

地域	人数	構成比%
栄町	22	10.5
本町	22	10.5
三原	22	10.5
根岸台	18	8.6
溝沼	18	8.6
膝折町	17	8.1
宮戸	14	6.7
朝志ヶ丘	11	5.3
幸町	11	5.3
泉水	11	5.3
岡	8	3.8
西弁財	7	3.3
仲町	6	2.9
東弁財	6	2.9
田島	4	1.9
浜崎	4	1.9
北原	2	1.0
西原	2	1.0
青葉台	1	0.5
上内間木	1	0.5
下内間木	1	0.5
大字溝沼	1	0.5
合計	209	100%

(4) 地域



※ 構成比率は、回答者数を基数として百分率(%)で表示しています。百分率は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の場合は、構成比率の合計が100%を超える場合があります。

※ 自由記述の表現はできる限り原文のまま記載していますが、一部表現を修正しているところがあります。

○テーマ1 朝霞市の多文化共生について

朝霞市には、約4,200人の外国人住民がいらっしゃいます。日本人と外国人が共に安心して暮らせるまちづくりを進めるにあたり、今後の事業の参考とするため、「多文化共生※1」に対する意識やご意見についてお伺いします。

※1「多文化共生」とは、

国籍や民族の異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことをいいます。

問1 あなたは日常生活の中で外国人との付き合いはありますか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. ある	69	33.0
2. ない →問3へ	137	65.6
無回答	3	1.4

問2 問1で「1. ある」と回答した方へお伺いいたします。どのような場面で外国人との付き合いがありますか。（複数回答可）

回答内容	回答件数	構成比 (%)			
1. 家族	3	4.4			
2. 仕事や職場関係	45	66.2			
3. 近所に住んでいる	14	20.6			
4. 友人・知人	20	29.4			
5. その他	10	14.7			
<b>回答者数</b>	<b>68</b>	<b>無回答者数</b>	<b>1</b>	<b>合計件数</b>	<b>92</b>

【その他の御意見】

- 趣味のスポーツのチームメイト。（40代 男性）
- 英会話の先生。（50代 女性）
- 家族の仕事関係者。（50代 男性）
- 農園。（70歳以上 男性）
- 子供の学校でのクラスメイトのお母様・子供の部活で一緒のお子さまのお母様。（40代 女性）
- 駐車場を借りて頂いております。（70歳以上 男性）
- お客様。（50代 女性）
- 宗教関係。（30代 女性）
- 学校で毎日ネイティブの先生による授業を受けている。（10代 女性）
- 学生時代のホストファミリー。（40代 女性）

問3 あなたは今まで外国人に関連して困った経験がありますか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. よくある	10	4.8
2. たまにある	54	25.8
3. ほとんどない (問5へ)	92	44.0
4. 全くない (問5へ)	49	23.4
無回答	4	1.9

問4 問3で「1. よくある」又は「2. たまにある」と回答した方へお伺いいたします。困ったことはどのようなことですか。(複数回答可)

回答内容	回答件数	構成比 (%)			
1. 言葉が通じない	41	65.1			
2. 日本の習慣を理解していない	20	31.7			
3. 外国人の考えがよくわからない	20	31.7			
4. 地域活動に参加してくれない	3	4.8			
5. その他	18	28.6			
回答者数	63	無回答者数	1	合計件数	102

【その他の御意見】

- 親切でしてあげた事で訴訟になりました。(40代 男性)
- 互いに異文化なので、理解に時間を要する。互いに時間がかかる。(60代 男性)
- ベトナムの方ですが、砂糖を使った料理が苦手で、「日本の食事は甘い」と言い、何を一緒に食べたら良いか悩みます。(40代 男性)
- 文化の違い。(70歳以上 男性)
- ゴミの分別。(70歳以上 女性)
- 仕事上考え方が違い、トラブルになることがあった。(70歳以上 男性)
- 子供の部活で一緒のお子さまのお母様達とのことです。子供の中学校にも東南アジアからいらしたお母様達が複数いらっしゃいます。学校内の係などで一緒になる機会があり、仲良くなろうと思って話しかけたりしておしゃべりしていましたが、途中で同じ国の出身のお母様達のグループを見つけて離れてしまい、とても残念に感じたことを覚えています。また、以前も子供の小学校の係で同じになり(同じ東南アジア出身の)お母様が1人でいらっしゃった時は、私が声をかけていろいろとおしゃべりができて楽しかったので、もっと仲良くなれたらと思っていました。同じ東南アジアの方が複数でいらっしゃると、固まってしまい、全く私の方には来なくなり、ずっと東南アジア出身のお母様達と母国語で話してらしていたので、こちらが仲良くなろうと思っても、なかなか難しいものだと感じました。(40代 女性)
- 騒音。(60代 男性)
- 歩きながら電話をしている人が、大きな声で話し・笑ったり、周囲を気にせず、話している人を見かけます。外国人に限ったことではないが、周囲を気にしていないように感じます。イヤホンで話していて、「独り言を話す不審者かも」と警戒してしまうこともあります。最近は少しは慣れまして、距離を置くようにしますが、驚きを感じることもあります。(40代 男性)

- 物事の断り方等。相手に不快な気分を与えないよう方法。(60代 女性)
- 多人数で集まり、大声で話してうるさい。(50代 女性)
- 迷惑な行動(特に中国人)。(50代 男性)
- 交通マナーを守らない(道路一杯に広がって歩く・深夜大声で騒ぐ)。(30代 男性)
- マナーの悪さが目立つ。(40代 男性)

問5 地域に外国人が増える傾向にありますか、そのことについてどう思いますか。  
(複数回答可)

回答内容		回答件数	構成比(%)
1. 外国の文化・習慣に触れる機会が増える		120	57.7
2. 友人・知人が増える		42	20.2
3. 自治会など地域のルールを見直す機会になる		78	37.5
4. 日本語が通じず意思疎通ができない		56	26.9
5. 文化・習慣の違いによりトラブルが起きないか心配		127	61.1
6. その他		16	7.7
回答者数	208	無回答者数	1
合計件数	439		

【その他の御意見】

- 景気が悪くなった場合(今回はコロナ禍)で仕事が減り、生活に困る人が増える事への心配。その先で、治安が悪化する事への心配。外国の方が事件を起こした場合、他の外国の方へ向けられる目も厳しくなっていくのではないかとという心配。(50代 女性)
- 外国の方が増えることは大賛成ですが、来る側はもっと日本文化を勉強してもらいたいし、朝霞地域の受け入れを整えてほしい。(60代 女性)
- 増えている実感がない。(70歳以上 性別無回答)
- 平常時は問題は少ないが、非常時に困ることがあるかもしれない。(70歳以上 男性)
- 言葉が通じない事があれば、日本語を教えたり、他国の言葉を覚えてみようと思うきっかけになると思いました。(30代 女性)
- 深い付き合いが無いので特に不自由はない。(60代 女性)
- 専門学校の留学生が仲間となり、道路を横一杯に歩いている姿を見たことがある。習慣の違いとばかりは言えないと思う。(70歳以上 男性)
- 違法営業(民泊等)や公的違反・内規違反を耳にしています。(40代 男性)
- 英語力がつく。(60代 男性)
- 地球上の人間同士として、心を広げて関わりを持つことは大事です。  
(70歳以上 男性)
- 差別が増えそう。(20代 男性)
- 法律と経済基盤の考え方を整備する必要がある。(70歳以上 男性)

- 黒人の方が多くなる。(60代 男性)
- ごく自然な事だと思います。外国人の方においては、文化や言葉の違いで苦勞される事もあると思われ、共生を基にした市民社会を築くべきだと思います。(40代 男性)

問6 地域で外国人と生活していく上で大切なことは何だと思いますか。(複数回答可)

回答内容		回答件数	構成比(%)
1. 言葉を理解する		87	41.8
2. 文化・生活習慣の相互理解		163	78.4
3. 人柄を知る		75	36.1
4. 先入観を持たない		148	71.2
5. その他		21	10.1
回答者数	208	無回答者数	1
合計件数		494	

【その他の御意見】

- 特に無理に対応する必要はないと思います。必要ならお互いに勉強すればいいが、常識の無い人は大変だと思います。(40代 男性)
- 日本のルールを良く理解していただく。違反した者についてはそれなりの罰が必要。(40代 男性)
- 何事もお互い様という気持ちでいること。(20代 女性)
- 地域で暮らすにあたって必要な事を知ってもらう。(50代 女性)
- 日本の生活習慣に同化してもらうこと。「郷に入っては郷に従え」。(60代 男性)
- 外国人への教育(文化・生活習慣)が必要。(40代 男性)
- 外国人が外国人である認識を払拭し、まずはその地域の言語、文化を受け入れて欲しい。その上で自国の文化などを交流の手立てとして発信することが良いと思います。(40代 男性)
- 外国人として生活していくことがなぜなのか。昔は朝霞市に居住していないのに、なぜ今いるのかを考えるべきだと思う。(50代 女性)
- 日本で暮らす以上、まずは外国人に日本の文化に合わせて生活してもらうことが一番だと思います。(30代 女性)
- 外国人には、日本の文化をしっかりと教えてあげて(市の職員で2日間位)、共存できるようにお願いしたい。(70歳以上 男性)
- 外国人とのコミュニケーションで教えていただく。知らない国の挨拶を理解(自分が話せることから)(70歳以上 男性)
- 「人」として接する。(70歳以上 性別無回答)
- 日本で生まれた外国人の子供たちまで外国人扱いをすると、その子が将来アイデンティティクライシスに陥りかねないということを地域の皆が教育されるべき。(20代 男性)
- 日常生活面は協力できると思われるが、経済や法律問題の相談窓口の確立が必要。(70歳以上 男性)

- 日常生活のルールを伝え、理解してもらうこと（ゴミの出し方・交通ルール等）。（50代 女性）
- 異文化の理解は重要だが、日本に来る以上は、日本の文化をしっかりと理解してもらいたい（外国人に対して）。（40代 男性）
- 日本人・外国人に関わらず、隣人としてお互いに尊重していくこと。（40代 女性）
- 市民生活におけるルールなど、外国人にも分かりやすく示すべきだと思います。（40代 男性）

問7 日本人と外国人が共に暮らしやすい社会を作るため、あなたができることは何だと思いますか。（複数回答可）

回答内容	回答件数	構成比 (%)			
1. あいさつなど気軽に声をかける	146	71.9			
2. 日本の文化や生活習慣を教える	89	43.8			
3. 外国語や外国の文化を学ぶ	102	50.2			
4. 外国人との交流イベントに参加する	62	30.5			
5. 地域の活動に外国人住民の参加を呼び掛ける	63	31.0			
6. その他	14	6.9			
回答者数	203	無回答者数	6	合計件数	476

【その他の御意見】

- 共に暮らしやすいは難しいので、どちらかが理解して譲り合うことが大切。（40代 男性）
- お互いを知る機会を持てる環境づくり（40代 女性）
- 外国人の経営しているお店に関心を持ち、積極的に利用する。（30代 女性）
- 公共の場でのルールに関しては、誰が見てもわかりやすいような表示方法を考えること。（20代 女性）
- 語学ボランティアに参加する。（50代 女性）
- 英語を学ぶ。（50代 女性）
- 不慣れな事に対して丁寧に接する。（60代 女性）
- 郷に入っては郷に従え。（50代 女性）
- 現在は、（外国人の）友人・知人に会えば挨拶する程度。（50代 女性）
- 外国人を先生と思えることが大事。コミュニティーの広がり。（70歳以上 男性）
- 外国人の子供たちに対して日本人の子供たちと変わらぬ扱いをする。（20代 男性）
- 家族や友人など身近な人の外国人に対する否定的な先入観を解消する。（10代 女性）
- 日本人・外国人に関わらず、隣人としてお互いに尊重していくこと。（40代 女性）
- 共生を基にした社会作りを目指すよう、市政に働きかける。（40代 男性）



問8 日本人と外国人が共に暮らしやすい社会を作るため、市が取り組むべきことは何だと思えますか。（複数回答可）

回答内容		回答件数	構成比 (%)
1. 多言語での情報提供		143	68.4
2. 日本人と外国人の交流イベントを開催		84	40.2
3. 外国語での生活相談実施		102	48.8
4. 日本人に外国文化や生活習慣の紹介		97	46.4
5. 外国人に日本文化や生活習慣の紹介		132	63.2
6. その他		17	8.1
回答者数	209	無回答者数	0
合計件数		575	

【その他の御意見】

- 病院などにも話せる人が必要、または24時間外国語相談電話。（40代 男性）
- 様々な国の文化や宗教など、多文化共生を後押ししたり、理解を深めたりする活動を行う団体への支援（30代 男性）
- 普通に接して日本の生活に馴染んでもらう。（60代 男性）
- 東南アジアの人を下に見るような事が無いように広める。（40代 男性）
- 外国人が困る場合に相談に応じる必要がある。（70歳以上 男性）
- イベントもそうですが、定期的に会う機会がある習い事などがあると、仲良くなれると思います。（30代 女性）
- 多分、外国から来た方は、日本人と仲良くなることにハードルを持っている方が多いような気がします。日本語が読み書きできれば、そのハードルが少し下がると思いますが、なかなか日本語を上手く使えないことも多いと思います。日本人と1、2度の決まった回数ではなく、コンスタントに交流の場があると良いと思いました。それは、いろいろな選択肢があるとなお良いと思います。小学校、中学校の子どもへの担任からの声かけ、地域でのバザー活動、町内会のイベント参加など。その場には必ずエスコートしてあげられる日本人がいると良いと思いました。（40代 女性）
- 英語教育（大人も）。（40代 女性）
- 日本語を教える学習教室を開く。（70歳以上 男性）
- 共に暮らすのが前提なのがちょっと嫌です。（50代 女性）
- 外国人居住者情報の適切な管理。（40代 女性）
- わざわざイベントを作ったり生活習慣を紹介しても、「意識が高い」一部の人しか参加しないのでは。特別感がありますが、日常になることが大切だと思います。アジア系、特にベトナム系の方が多いように思うので、食材が市内で買いやすくするなどはどうでしょうか。当事者の方が生活の中で暮らしやすさを感じるのに、食事はとても大事だと思います。（30代 女性）
- 町内会に入っていただくように勧める。（50代 女性）
- 日本人の中で、外国生活の長かった人のミーティング。（70歳以上 男性）
- 無料の日本語レッスンを提供。「定期的に」交流できる場を提供。（20代 男性）

- パン屋でアルバイトをしている女の子から以下の話を聞きました。お釣りとレシートを外国の方に渡すと「アリガトウ」の言葉が返ってくるけど、高齢男性が特に多いでそうですが、レシートを投げつけてくることあるそうです。コロナウイルス感染症で弱い者への意地悪をしているのでしょうか。また。土手を歩いていると、外国人に挨拶されることが多いです。（70歳以上 女性）
- 就学時のサポート。（40代 女性）

問9 広報あさかには、多文化共生に関する記事を掲載しています（2か月に1度・偶数月）。ご覧になったことはありますか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
はい	45	21.5
いいえ →問11へ	162	77.5
無回答	2	1.0

問10 問9で「1. はい」と回答した方へお伺いいたします。記事の内容が、読者の興味をひくようなものだったかどうか、という観点から感想をご記入ください。

- 興味深い内容ではなかった。（50代 女性）
- あまり記憶にない。（40代 男性）
- 読むようにはしているが、記憶に全く残らない。多分記事の内容に興味がないと思う。（40代 男性）
- 広報はきちんと目を通しているつもりでしたが、多文化共生についての記事が記憶に無いほどです。日本人同士でさえ、共生社会の実現が難しい中、多国籍の方々との共生はハードルが高そうだと感じます。（40代 女性）
- 読み仮名がふってあったが、外国人には難解な内容ではないか、と思った記憶がある。（30代 女性）
- 多文化共生と言っても、朝霞からJICA海外協力隊に参加する人の紹介とか、国際交流サークルA1Sではコミセンで日本語を教えていますよ、というぐらいしか見当たりません。これだけでは不満です。（70歳以上 女性）
- どんな人が朝霞に住んでいるのかとても気になりますが、声をかける機会がないので、興味深々で読んでいます。（50代 女性）
- 「広報」に掲載されている内容の一部として読んでるので、興味を引くものかは分からない。（30代 女性）
- 若い外国の方なので、日本の若者がもっと前向きに……。 （70歳以上 女性）
- 外国の様子が良くわかり、楽しみにしています。（60代 女性）
- 記事があるのは知っていたが、内容は不明。（70歳以上 男性）
- 記憶にありません。（60代 女性）
- 「はい」としましたが、はっきりしない程度ですので、もっと気を引くような記事内容を希望します。（70歳以上 男性）
- 多文化推進サポーター研修会&交流会は、時間的に参加が難しかった。（60代 女性）

- 興味を引く内容ではない。まずは、外国人がどのように朝霞をはじめとする日本に理解を示したか、どのように行政として外国人へ教育をしたかを示す必要がある。  
(40代 男性)
- 多分読んでいたと思うが、記憶に無い。(60代 女性)
- 身近に該当事項が見つからないので、あまり興味を持ってない。(60代 女性)
- 内容はよく覚えていませんが、広報で朝霞で暮らす外国の方の記事を読んだと思います。外国で暮らすのは大変だろうという思いがあるので、興味を持って読みました。  
(40代 女性)
- 知人が話していた活動だったので、読むが、あまり感想は持っていません。  
(50代 女性)
- 内容を覚えていないので、あまり興味を引かれなかったと思います。(60代 女性)
- 最近、近くの公団にも外国の方がたくさん住むようになりました。当初は(今も少し)急に増えたことが理解できず、交流するのが気が引ける。異質な場所・人々という関係性が未だにあります。自分も朝霞に十数年前に越してきて、同じことを思われたかもしれませんが、彼等と交流は無いので、深めていく機会は無いらしい、深めていいかもすら分かりません。きっかけが無い・お互いの理解が無いのは良くないことではあります。  
(40代 男性)
- ニヶ月に一度とは知りませんでした。広報あさはか全て目を通すので、読んだ事はあると思いますが、すみません、特には興味はなかったのだと思います。(特別に覚えていないので)(50代 女性)
- 見ましたが、内容を覚えていない。(60代 女性)
- あまり・・・。(30代 女性)
- 特に注目して読んでいませんでした。(60代 男性)
- スペースが少なかったため、見過ごしてしまう可能性があると思いました。  
(60代 女性)
- 私的にあまり経験しない事柄の内容なので、興味深く読んでいます。(50代 男性)
- 身構える事無く、市民の一人として支援をしていく。(70歳以上 性別無回答)
- そもそも彼らがその記事を見ているかが、皆目見当がつかない・・・。(40代 女性)
- 家内がよく見えています。(60代 男性)
- 紙面ではあまり目を引かない。読者に気を引かせる何かが必要なのではないか。  
(60代 女性)

問11 朝霞市の多文化共生について、ご意見・ご要望等ありましたらご記入をお願いします。

- 外国語（英語、中国語、韓国語）の案内表示は逐次増やして行ってほしい。（50代 男性）
- 広報は毎月見ているのですが、記事が掲載されていることに気がついていません。イベントとかがあると参加者が増えて、興味を持ってもらえるのではないのでしょうか。（40代 女性）
- 日本人も外国人も区別なく生活しやすい街づくりをする。外国の方々も気軽に声をかけてほしい。（60代 男性）
- 相談にのって貰えるところがあるのが一番心強いと思います。（40代 女性）
- まず、日本人に自分の国のルールを守らせる。外国の人が見て真似した事が実は間違いだったみたいなことが起きたり、日本人が間違っ覚えていてなどを無くす。（40代 男性）
- 日本のルール文化を良く理解していただき、こちらの生活に合わせて貰うのがマナーだと思います。（40代 男性）
- 月毎に各国のお祭りや生活慣習や独特な風習等を紹介する番組をテレビや市役所のホームページで流してみてもどうだろうか。（60代 男性）
- 子どもたちの通う保育園に日本語が不自由な家庭が複数いらっしゃいまして、保育園からの連絡や保育士からの伝達は日本語のみになっているので、分かりづらい点が多く困っていらっしゃいました。私は英語に関する仕事をしていたことがあるので、連絡事項の翻訳や懇談会での通訳を補助し、そのご家庭をサポートすることができたのですが、他にもお困りのご家庭は多いように思えます。保育施設や公教育の現場で、言葉の壁を越えるためのサポートが行き渡っているか心配になっています。（30代 女性）
- 知らないことがいろいろあると思うので、広報等で教えてほしい。（50代 女性）
- 最近増えているように感じるので、外国人にとって暮らしやすい環境なのではないでしょうか。外国人の子供の教育支援はどのようなものがあるのでしょうか。（30代 女性）
- 広報あさかで別紙で多文化共生についての情報があるとみやすい。（50代 女性）
- 朝霞市内にお住まいの外国人がどのような生活をして、どのような活動をしているのか知りたいです。そして日本や朝霞市に対して何を望んでいるのか知りたい。（70歳以上 女性）
- 多国語で、広報あさかや様々な連絡を行なってあげるのがいいかと思う。（50代 男性）
- 洪水発生時など、市からのメールがとても分かりやすく安心して材料になりますが、英語で発信されていないため、市内在住の外国人から、状況を尋ねられたり、何を準備したらよいか聞かれた事があります。COVIDに関しては、外国人の方々が発熱した時にどうしたらよいか知っているのか、スーパー等でマスク着用をお願いが張り紙してあるのを分かっているのか等、様々な国の方がおられるのでとても気になります。（50代 女性）
- 外国の人は紙媒体を読む事はありませんが、その国の言語で書かれたウェブの情報なら読みますので、基本的な決まり事だけでも各国語でインターネット版に掲載できないでしょうか。（40代 男性）
- 最近、黒人の方が多くいるなど感じてします。どのような経緯で日本に滞在しているのが気になります。（40代 女性）

- 多言語の標識をもっと多くの場所に設置してほしい。地域の人との相互理解が必要と思われるので、法的ルール外に道徳的ルールも一緒に教えていただきたい。  
(60代 女性)
- 大人については、文化の違いで日本の生活様式を理解するには時間を要します。小学校の児童から根気強く日本文化についての融和施策を市の行政・小学校などで実施してください。(70歳以上 男性)
- まず交流してみる。これに尽きるように思います。私の知る限り、皆さん日本語を一生懸命に覚えようとしてました。気軽にいつでも集えるサロンなどあればいいですね。  
(70歳以上 男性)
- 外国人も税金・消費等で朝霞市に貢献しているから、市のサービスも日本人と同等にする必要がある。ただ、言葉の障害があるため、不十分な面がある。市・外国人が協力し合って克服する必要がある。(70歳以上 男性)
- 外国人の文化生活習慣を理解し、日本の生活習慣を強制しない。言葉の壁を乗り越え、話をするようにする。お互いに閉鎖的にならないようにする。(60代 女性)
- 現在、外国人と積極的に接する機会が無いので所感を持たないが、過去に都市に居住した際、日常のゴミ廃棄処理が守られず、不快に思うことが再三あった。特に中国の方は、習慣上か不知のため、指導や告知方法を考慮すべきかと思う。(70歳以上 男性)
- 市内に4千人以上の外国人の方が住んでいると聞いて、思ったより数が多く驚きました。中には、日本語が理解できない方もいると思うので、多言語での情報提供はとても大切だと思いました。(40代 女性)
- 日本の良い所を出来るだけ紹介する。中国から来た人は、国からの指示に従う義務が法律で決まっているので心配です。法律に従わないと国から罰を受けるので、一緒に住むのは難しいと思います。(70歳以上 男性)
- どの国籍の方がどれ位いるのかの情報開示。(40代 男性)
- ゴミ処理等、ルールに沿ってゴミ出し等を学んでもらいたい。(70歳以上 男性)
- 確かに市内で外国人を見かける機会が増えたと思います。(40代 男性)
- 「広報あさか」をあまり読まないの、殆んど市の活動は何も行っていないのと同じに見える。朝霞市民にも気が付くような広報の仕方を検討する必要がある。4月以降、在宅勤務が週2日になったので、朝ウォーキングをしている外国の婦人をよく見かける。年配の方が一人で散歩しているのを見ると寂しそうに見える。(60代 男性)
- 人々は、生活できる仲間として文化を大切にしていきたいです。(60代 女性)
- 朝霞は米軍キャンプ関係で外国の方との結びつきも深い街ですので、多文化共生について、もっと大きく記事にしてもらいたい。(70歳以上 男性)
- 外国から来て日本に住んでいる人達が、何をして欲しいのかが分からないから、どうしたらいいのかが分からない。(40代 女性)
- 日本に住むなら日本語を習得し、現文化を受け入れるべき。過剰なサポートは逆に混乱を招くこともあるのではないのでしょうか。(40代 男性)
- 外国人の方が朝霞市に来ることで、外国人の方・日本人の方のどちらかが暮らしにくくなる状況にならないようにしてほしい。(10代 男性)
- お互いの言葉を知り合う。(70歳以上 男性)

- 市在住外国人の日本語把握能力（内容の理解と表現力）を把握し、その能力に合わせた施策を策定すべきであると考えます。（70歳以上 男性）
- 朝霞に住まれている外国人の方々が、どのように苦労されているのか知りたいです。お助けできることがあれば、協力したいです。（40代 女性）
- 朝霞に居住することにより、日本と日本人を好きになってもらえたら、お互いに（個人・国）良い関係が築けると考える。（60代 女性）
- 身の回りで、ベトナム人・フィリピン人・中国人と交流があります。お国柄や気質みたいなものは、ある程度の付き合いをしてようやく分かってくものがあり、相互理解はとても大切だと感じます。長く継続して相互理解を深めていく努力をしないと、互いにコミュニティが上手くいかないと思います。（30代 女性）
- 仕事柄、外国人と毎日接しています。言語の問題が無ければ、殆どの場合は大きな問題にならないと思います。市で公表している様々な情報（コロナの情報も含め）は、もっと英語（多言語で）で出すべきだと思います。朝霞市も外国人が増えています。日頃から沢山のふれあいの機会を作り、お互いのことを知ることが大事だと思います。（40代 女性）
- 海外の方が増え、ゴミ置き場でのゴミの分別ルールが守られていない気がします。各国の習慣の違いもあると思うので、移住して来られた方には、日本の生活習慣やルールをきちんと教えてあげた方がよいと思います。（講習会等）（40代 女性）
- 国内にも外国人が増加しているのはなぜなのか。それが良い事と考えるべきだと思う。近所でも見かけるが、全員が正規の手続きをしているのか。駅前で食品会社の外国人従業員を見るが、多数で広がって大きい声で喋っていたりとうるさい。文化が違うのかマナーが悪い。（50代 女性）
- 食文化の交流イベントを企画してほしいと思う。（例）各国のローカルフードの使い方と食べ方の紹介など。（60代 女性）
- ゴミ捨てのルールなどを守っていない外国人の方を見かけるので、色々な地域ルールを教えてあげられるようになるとういなと思いました。（30代 女性）
- とにかく、日本人の生活習慣をしっかり教育してほしい。謙虚な心と勤勉な心、相手を尊敬する等、市の職員達の知恵を集結し、教育してほしい。（70歳以上 男性）
- 外国人に対して気軽に声をかけることが大切である。（70歳以上 男性）
- どんな方が近所に住んでいるのか等を知れたら、挨拶くらいならできると思います。（外国人だけではなく日本人でもそうですが）（50代 女性）
- 集団で違法に住む外国人が居ないかどうかは注意して欲しい。郷に入れば郷に従えの気持ちを持って住んでくれるようリードして欲しい。（40代 女性）
- 自分も住んでいるが、たまに管理規約を守れない方がいる。文化の違いが理解できていない様子である。入居時にマナー冊子を配布したら良いと思う。市がマナー冊子を作成またはダウンロードできるように考えてはどうか。（60代 男性）
- イベントのようなものは、なかなか参加ができないが、ご近所に外国人が住むようになれば、色々親切にしてあげながら交流ができると思います。同じ国同士の方々がグループ化している時は、イベントが良いのでしょうか。日本人同士でもご近所との付き合いは淡泊になってきていますので、自然な形で意識を高めていきたいと思います。（50代 女性）
- ほとんど外国の方とはふれあいが無いため、これといって要望はありません。（60代 女性）

- 多様性の時代につき、多文化共生は考えとして広がるのが重要だと思います。日本の人口動態を見ても、今後消費を期待する層はどんどん縮小し、毎年鳥取県分の人口減が現状です。次代の消費者層としても、今後は外国の方々はある意味キーパーソンとなるかもしません。（５０代 男性）
- 広報あさかは読んでいるが、多文化共生の記事は読んでいなかった。日頃から意識する必要があると感じた。（３０代 女性）
- 日本に住外国人の方には、自国文化と同じくらい日本の文化を尊重する心を持っていただきたいと切に思います。また、北朝鮮の犯罪を踏まえ、外国人による犯罪を予期しつつ警察としっかり連携して対応する体制を作るべきだと思います。（６０代 男性）
- 思ったより多くの外国人の方が住んでいらっしゃることを知りませんでした。お互いの文化習慣を受け入れ、折り合いを見つけて生活できたらよいと思います。（６０代 女性）
- 朝霞市は頑張っている方だと思いますが、和光市の市政のような決断の早さが欠けていると思います。多文化共生だけに限った話ではないですが、やはりなんでも遅れています。そんな市には優秀な市民が住みにこようとは思えないと思います。（２０代 男性）
- 多文化共生を取り入れるには、もっと外国人と交流できる場を設け、沢山の外国人の意見を取り入れる必要があると感じた。朝霞市はオリンピック開催の予定があり、多くの外国人が住んでいるという事は、お互いの文化を理解するいい好機ではないでしょうか。私が幼い頃、外国人と交流できる場が少なかったことから、少なからず偏見や不信感を抱いてしまっていたが、身近に交流の場を設けることで幼い子どもはもちろん、多くの世代の方々が少しずつお互いを理解し外国人の方々にとって住みやすい町となっていくのではないのでしょうか。（１０代 女性）
- 毎号全体を見ているつもりですが、（多文化共生に関する記事は）記憶にありません。（７０歳以上 男性）
- 外国籍の在住者との相互交流の仕組みを作る。食文化・伝統芸能など、互いに学び合うような機会を持つ。オンラインでもできそう。（５０代 女性）
- これからますます外国籍の人が増えると思ってます。食べ物・言葉など、学校でも親しみやすいようにした方がよいと思います。（５０代 女性）
- 多文化共生は望ましいことだと思うが、もともとの住民に無理をかけない範囲で取り組んでほしい。（３０代 男性）
- 私は近所に外国人が生活することに対して抵抗はない。自分の子供たちが将来社会に出るときには、今以上に国籍を越えた交流が当たり前の社会になっているわけだから、早くから異文化に慣れてほしい。そのため、自治体には外国人が住みやすい街づくりを促進し、地域の子供たちと外国人の子供との交流機会を増やしてほしい。また、多様性を認める考えの重要性を幼児期から教育の場で教えてほしい。（３０代 男性）
- ここ数年で黒人人口が増えたと思う。私の近所でもよく見かけるようになり、住んでいることもわかった。言葉が通じるのか少々不安。（４０代 女性）
- 朝霞市に住んでいらっしゃる外国の方のインタビュー（朝霞市に住んで良いところ・改善してほしいところ）。居住されている方の国の生活習慣の紹介。（６０代 女性）
- 今の時代に沿った考え方、生き方を広報活動していく。若年層に比べれば、相対的に高年層は多文化共生に否定的な人が多い傾向があり、また、交流する機会もないため、その考えをなかなか変えられない。地域の交流イベントを通じて互いに理解できるような環境を提供することも必要かと思う。（４０代 男性）

- これからもたくさんの方が来日してくださると思うので、出来る限りサポートをしていくこと。また、特に子供の頃から偏見や先入観をもたないように教育することも大切だと思います。外国人の子供たちにはたくさん日本の文化を学んでもらい、言語を習得し、いろんなことをご両親に教えてあげられる立場になってくれるといいなと思います。市でサポート出来る部分（言語を学ぶ機会など）があれば、ぜひやっていくべきだと思います。（20代 女性）
- 人として気持ち良い笑顔での挨拶など、自然にできる習慣があるような交流が良いのではないかと（イベントなど）。（60代 男性）
- 広報も気にしていなかったが、掲載しているとわかったので、知ろうと思いました。「外国の方だから」と偏見を持たず、理解できる社会作りが大切だと思います。（40代 女性）
- 犯罪や住民トラブルの心配（40代 女性）
- 広報は一通り読んでいるのですが、多文化共生に関する記事も目にしているはずですが、あまり興味がなかったので全く記憶に残っていません。（50代 女性）
- 日本で暮らす以上、日本の文化の理解を外国人が深めようとしめない限り、こちらがいくら働きかけても前には進まないと思う。「多文化共生」という言葉が形だけにならないように、実のあることを進めていかないと、全く無駄になると思う。そのあたりのバランスをどのように取るのかにかかっていると思う。（40代 男性）
- ここ何年か外国人がすごく増えていると思います。子供が保育園に入ってきてても、言葉も通じず文化が違い、困っていることが多々あります。（60代 女性）
- 接触する機会を行政的に指導する。外国人と言っても多数国あり、その国々による差別は大きいものがあります。それらを市の役割としていかに市民に一般的知識を広めること進めることが重要と考えます。（70歳以上 女性）
- 私の居住地に外国人の方はほとんどいません。買い物に行くスーパーマーケットでは外国人の買い物客が増えたようですが、困ることなく普通に買い物ができるということも、一つの多文化共生と言えるでしょうか。（60代 女性）
- 街を歩いていると外国の方が増えたなと思う。朝霞市でもここ数年、市内で見かける外国の方が増えていると感じる。近所に朝霞八小・四中・朝霞高校・朝霞西高があり、おそらく両親のどちらかが外国の方なんだろうと思われる子供達も増えてきているように感じる。それ自体はとても微笑ましく思い、子供たちがのびのびと楽しく過ごしてくれるといいなと願っているし、その子供たちの両親が朝霞で子育てや生活をするという選択をしたことも嬉しく思う。一方で、そういった家庭の子供や親が文化の違いなどをどのように理解し生活しているのか、不便に思うことはないのか少し気になることもある。文化・習慣の違う異国の地で生活することはもとより、子育てをしていくのは私には想像もつかない苦勞や壁があるのではないかと。朝霞で生活する外国の方との直接的な接点がないので、全部私が勝手に想像していることではあるが、実際に朝霞市に住んでいる外国の方の声を行政の何かの企画で紹介してくだされば、多文化について理解が広まるのではないかと。思う。（30代 女性）
- 広報紙だけでなく、広報板や駅などの広告でなどでも呼びかけてはいかがでしょうか。（50代 男性）
- 近年外国人労働者が急激に増えているようです。生活習慣の違いやマナーなど、企業に指導していただくように促してもらいたです。道に座り込む・広がって歩くなど。（50代 女性）
- ぜひ積極的に取り組んで頂きたいと思います。（40代 男性）



- 生まれ育った生活環境や習慣などが違ったり、何よりも言葉が通じないことで、どうしても違和感や不信感などを抱いてしまいがちです。初期段階として、携帯のアプリなどを使用してでも会話をすることができれば、少しは気持ちも変化があるのかと思います。英語も話せないので、自分から積極的に向ってはいけません。（40代 女性）

## ○テーマ2 朝霞市の「多様な性」に関する施策の推進について

昨今、男女の枠にとらわれず多様な性（LGBTQ※2）を尊重していく社会づくりについて、メディアや報道等において目にする機会が多くなっています。また、施策の一環として、全国的に「パートナーシップ宣誓制度※3」を導入する自治体が増えています。そこで、「多様な性」に関する施策についての理解及び本市においてパートナーシップ宣誓制度を導入することについてのご意見をお伺いします。

※2「LGBTQ（エル・ジー・ビー・ティー・キュー）」とは、

L（Lesbian レズビアン）：女性を好きになる女性

G（Gay ゲイ）：男性を好きになる男性

B（Bisexual バイセクシュアル）：男性も女性も好きになる人

T（Transgender トランスジェンダー）：「身体の性」と「こころの性」が一致しない人

Q（Questioning クエスチョニング）：好きになる性や思う性が揺れ動いたり迷っている人

※3「パートナーシップ宣誓制度」とは、

戸籍上の性別にとらわれず、お互いが大切なパートナーだと考える方々の誰もが、自由な意思によるパートナーシップ宣誓を行い、宣誓したことを自治体が公的に証明し、宣誓証明書を発行するものです。法律婚ではないものの、制度の導入により、差別や偏見の解消、当事者の方の生きづらさの解消及び暮らしやすさの保障に繋がり、市民一人一人の性の多様性に対する認識を広めていくことが期待される制度です。

### 問12 LGBTQという言葉や意味を知っていましたか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 言葉も意味も知っていた	126	60.3
2. 言葉だけ知っていた	52	24.9
3. 見たことはない	30	14.4
無回答	1	0.5

### 問13 このマーク（レインボーフラッグ）を見たことがありますか。



回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 見たこともあり意味も知っている	52	24.9
2. 見たことだけある	33	15.8
3. 見たことはない	123	58.9
無回答	1	0.5

問14 身近な方がLGBTQの当事者であった場合、変わりなく接することができますか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. できる	107	51.2
2. できない	4	1.9
3. わからない	90	43.1
4. その他	7	3.3
無回答	1	0.5

【その他の御意見】

- できた。(70歳以上 男性)
- 実際、身近にいます。偏見なく接しているつもりですが、100%かと言われると、まだ理解が足りないせいか、正直慣れない感じもあります。(50代 女性)
- 出来るとは思っていますが、実際に接してみないと分からない事もあると思いました。(30代 女性)
- 変わりなく接するようにしたいと思っているが・・・。(50代 女性)
- その人をよく知っており、信頼できる人ならば。(50代 女性)
- 勤務先の同僚にカミングアウトされ、その後も普通に付き合っている。最初の衝撃はあったが、平然を装う内に慣れてきたというのが本音。(40代 女性)
- 時間をかけて理解していかないと難しいと思う。(50代 女性)

問15 LGBTQの当事者の中には、周りからのいじめや無理解で悩んでいる方もいます。こういった人権に関わる問題を少しずつでも理解していくためにはどうすべきと考えますか。(〇は3つまで)

回答内容	回答件数	構成比 (%)			
1. 広報活動の推進	50	23.9			
2. 相談体制の充実	80	38.3			
3. 人権侵害を受けた人を救済する制度の充実	47	22.5			
4. 情報の収集と提供の充実	34	16.3			
5. 国、県、市町村、民間団体等の関係機関による連携と一体的な啓発の推進	58	27.8			
6. 幼児期から、多様な個性を認めあえる教育の推進	138	66.0			
7. 学校における人権教育の推進	126	60.3			
8. 必要ない	3	1.4			
9. わからない	10	4.8			
10. その他	12	5.7			
回答者数	209	無回答者数	0	合計件数	558

【その他の御意見】

- いじめる人はLGBTQでも何でも関係なくいじめるのが好きなので、罰則を作っすぐに処罰する。いじめは、いじめる人だけ気持ちいいだけで、周りも誰も得しないということを徹底的に教育する。名前を即公表する。ひどい場合は顔写真も出す。いじめられた人もすぐに色々な所に相談をする、学校の先生などは見て見ぬふりやめんどくさがり、結局自殺するなどが多いため気を付ける。(40代 男性)

- 人を国や性別、人種などで判断しないことを小さいうちから教育すること。  
(30代 男性)
- コロナウイルス感染症で差別する風潮の中で改善は難しいかも。(70歳以上 男性)
- 他者を否定しない考えを推進。(50代 女性)
- 法律の見直し。(50代 女性)
- 健全な心は、男女同士が集結して子孫繁栄が一番望ましい。多様な性のLGBTQの施策の推進はいらぬし、被害妄想も甚だ迷惑である。ある程度、自由な日本で自由で生きていってほしいと思う。誰も反対してはいないと思うので。(70歳以上 男性)
- 見た目や考え方に関わらず、人間はみな同じだということの教育。(40代 女性)
- 小学校では、通学帽のタイプが男女でデザインが違います。女子はハット、男子は野球帽を指定されており、人権意識の低さや学校教育の遅れを感じます。こういう所を変えず、「人権教育」もなにもないと思っています。教育の面からかえてほしいです。  
(30代 女性)
- LGBTQを冗談のように扱う風潮をやめなくてはならないと思います。まだ他の市でもこれに関しての運動は進んでいないので、公立学校などで教育を見直し、メディアに取り上げられるほどのLGBTQ先進地域にすべきだと思います。(20代 男性)
- 中高年層はテレビやマスコミで笑いの「ネタ」として真逆な考え方を提供されていた。幼少期からの教育、一定の年齢層に対しては市のイベント等で広報活動をしていくことで、正しい考え方へシフトできるように情報提供していく必要があると思う。  
(40代 男性)
- 相互理解。(30代 男性)
- 子供だけではなく、大人も一緒に受講できる講習等があればいいと思う。  
(50代 女性)

問16 LGBTQの正しい理解を深めるための講座やイベントに参加したいですか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 参加したい	56	26.8
2. 参加したくない	33	15.8
3. わからない	109	52.2
4. その他	11	5.3
無回答	0	-

【その他の御意見】

- 今はLGBTQの存在は世の中でも認知されている。市政で講座やイベントを行う必要性は感じない。(40代 男性)
- 参加しない。性別などにとらわれず、その個人の人柄を見て付き合うように心がけているので。(30代 男性)
- 講座やイベントの内容にもよる。(30代 男性)
- 身近にLGBTQの方が居ないので、身近な方の中で現れたら知識を勉強したいと思うかもしれませんが。(30代 女性)

- 理解はしているつもりなので、あえて講座などへの参加は望まない。(50代 女性)
- L・G・Bは無理。T・Qは参加可能。(70歳以上 男性)
- 子育てで忙しく、時間を割いてまで参加したいとは思わないです。(30代 女性)
- 機会があれば。(70歳以上 性別無回答)
- 理解があるので必要ない。(30代 男性)
- 仕事をほぼ毎日しているので、出来れば、YouTubeなどに、講座をアップしてもらえると、都合の良いときに見ることができます。(60代 女性)
- すでに十分に知識はある方だと思うので。Q以降もIやAなどがあるのでLGBT+という表現の方がいい気がします。(20代 女性)
- 外出することができない状況なので、参加することができません。(50代 女性)

問17 LGBTQに関する学習を若年層（小学校高学年～中学生）に行うことは有効であると考えますか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 大いに有効である	103	49.3
2. どちらかといえば有効である	67	32.1
3. あまり行うべきではない	7	3.3
4. 行うべきではない	6	2.9
5. わからない	21	10.0
6. その他	5	2.4
無回答	0	-

【その他の御意見】

- 今は世間でもTVやインターネットで、LGBTQに対し、一定の認知・理解は進んでいる。LGBTQの本人が低年齢の場合、悩みを相談できる相手は必要だが、通常の性指向の小中学生（大多数）に対し、あえて学習に取り入れる必要はない。(40代 男性)
- もう少し早くても良いのではないか。継続して学習できると良い。(30代 女性)
- LGBTQについて理解するための教育は大切であると思う。しかし、日本の教育（特に公立学校）は多様性を認めないようになっているので、それに慣れた小学生高学年や中学生に有効であるかは疑問である。今の教育が、私の受けた教育とは大きく異なっているのであれば、有効である可能性がある。(20代 男性)
- 子供から親への学習となる。(60代 女性)
- 若年層に正しく伝われば有効であるが、思わぬ方向に向いたり、情報が入ったことで、いじめにつながるのであれば、小学校からの教育は早すぎると思う。ただ、LGBTQの当事者の気持ちを考えると、多くの方に知っていただく必要はある。(30代 女性)
- LGBTQの当事者だけではなく、特に個人個人が違うことを含めた教育をしてほしい。(50代 女性)
- 有効だと思いますが、どちらにも偏らない学習が必要。(30代 男性)

問18 LGBTQに関しての施策は拡大していくべきと考えますか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 大いに拡大していくべきである	71	34.0
2. 社会情勢等を鑑みつつ徐々に拡大していくべきである	104	49.8
3. 拡大すべきではない	7	3.3
4. わからない	17	8.1
5. その他	7	3.3
無回答	3	1.4

【その他の御意見】

- LGBTQだけでなく、いじめに関しての施策を拡大すべき。(40代 男性)
- 特別に扱う事はない(70歳以上 男性)
- むやみに拡大するのは特別・異常と捉えられかねない。(50代 女性)
- 該当者の要望に沿うべきだと思う。(60代 女性)
- 当事者の意見を尊重すべき。(50代 女性)
- 施策の拡大で世の中が良い方向にいくのでしょうか。(70歳以上 男性)
- 過剰に取り上げる必要はない。自然に受け入れられる状況を作り出すのが大切だと思う。(40代 女性)
- 相互に公平となるような施策は賛成(30代 男性)

問19 全国的に「パートナーシップ宣誓制度」の導入が広がっていることを知っていますか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 知っている	128	61.2
2. 知らない	79	37.8
無回答	2	1.0

問20 本市では「パートナーシップ宣誓制度」の導入は必要であると考えますか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 必要である	117	56.0
2. 必要ない	14	6.7
3. わからない	76	36.4
4. その他	2	1.0
無回答	0	-

【その他の御意見】

- そうあってもよいと思う。(30代 女性)
- 他市の導入によっては必要だと思われます。(70歳以上 男性)
- 好きにやれば良いのではないのでしょうか。(70歳以上 男性)

問21 問20の回答に対し、どうして必要である（必要ない）と考えますか。（複数回答可）

回答内容	回答件数	構成比 (%)			
1. 基本的人権として同性婚も認められるべきだから	80	44.4			
2. L G B T Qの当事者が安心して生活ができるようになるから	97	53.9			
3. 様々な家族の形があるべきだから	100	55.6			
4. 時代の流れに即しているから	46	25.6			
5. 制度の導入より先に、理解を図ることが必要だから	27	15.0			
6. L G B T Qの当事者は弱者ではないから	23	12.8			
7. 偏見や差別の解消は理解できるが、L G B T Q当事者の方を特化するのは理解できないから	24	13.3			
8. 「そっとしておいてほしい」という考えもあるから	26	14.4			
9. どちらでもいいと思う	8	4.4			
10. わからない	15	8.3			
11. その他	8	4.4			
回答者数	180	無回答者数	29	合計件数	454

【その他の御意見】

- パートナーシップ宣誓制度は、同性カップルだけではなく、異性カップル（以下カップル）も利用できるのが魅力である。両親に反対され、なかなか結婚まで踏み切れないカップルや夫婦別姓がいいカップルなど、事情を抱えたカップルをこの制度で救えるかもしれない。また、同性カップルを認めると、虐待された子供や望まない妊娠で生まれた子供など行き場のない子供たちの受け皿になるかもしれない。（20代 男性）
- 異性としか恋愛してはならないというのは、多様性を認める時代の流れではないと思う。性にかかわらず恋愛できるように変わって欲しい。（40代 男性）
- 性別より先に、人として・生物として認められて生きていいのは大前提だから。（40代 女性）
- 同性婚を拒否（否定）することはないが、同性婚を推進（応援）するような街にはなって欲しくない。（40代 男性）
- パートナーシップ宣誓制度は、同性同士のみならず、生活を共にする2人の個人の生き方として公的に認められるべきであるから。（30代 男性）
- 本人同士好きなようにやってほしい。誰も反対していないので。レスでもゲイでも。（70歳以上 男性）
- 制度を作っても、使うのかを選ぶのは自由であるべき。（50代 女性）
- パートナーシップ宣誓制度では足りません。なぜ、彼らの自由を我々が奪う権利があるのかが理解不能です。ストレートのカップルはなぜL G B T Qのカップルよりも権利があるのか。市政にもマイノリティを参加させるような制度を作るべきです。（20代 男性）

問22 性的指向・性自認（SOG I：ソジ）という言葉やその意味を知っていますか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 言葉も意味も知っている	31	14.8
2. 言葉だけ知っている	31	14.8
3. 知らない	143	68.4
無回答	4	1.9

問23 あなた自身の性的指向（好きになる性別）や性自認（自認する性別）について、今までに、自身と向き合って考えたことはありますか。

回答内容	回答件数	構成比 (%)
1. 考えたことがある	47	23
2. 考えたことはない	156	75.0
3. わからない	4	1.9
無回答	1	0.5

問24 性的指向・性自認について、一人一人が正しく理解することで、どんな効果があると思いますか。（複数回答可）

回答内容	回答件数	構成比 (%)			
1. 無知や無理解によるいじめや差別がなくなる	139	66.8			
2. 個性や能力を伸ばすことができる	61	29.3			
3. 支援者や理解者が増え、誰もが生きやすい社会になる	91	43.8			
4. 「個々の違い」を力に変えていく社会が広がる	89	42.8			
5. 効果は期待できない	12	5.8			
6. 興味のある人が理解すればいい	12	5.8			
7. わからない	19	9.1			
8. その他	5	2.4			
回答者数	208	無回答者数	1	合計件数	428

【その他の御意見】

- 当事者でない限り、正しく理解させることは難しいと思う。（30代 女性）
- 無理解による偏見は、個人よりも公共性の方が高いと思う。（60代 女性）
- 成長の段階で起こることで、大人（親）が誘導することだと思う。（70歳以上 男性）
- 人それぞれなので、効果もそれぞれだと思う。本人しか分からないこともあると思う。（30代 女性）
- 色々な方の心を受け入れられること。（60代 女性）
- 客観的な立場から見ると、色々な人がいるし、色々な考えや感じ方があって、「当人同士の問題」・「そういう人生があってもよいのではないか」と思っていますが、実際に身近でその様なことがあった時は、違ってしまうかもしれません。（40代 女性）

問25 LGBTQに関する人権課題について、あなたの考えをお聞かせください

- 義務教育の段階で理解させていかなければ、大人の考え方を変えてくのは難しいと思う。  
(30代 女性)
- テレビで特集番組情報で知った。まずは正しい情報と理解が大切かと感じました。身近にはいませんが、職業体験の中学生を見て、幼い頃その要素があり、周りも認めていてくれて安心した。(50代 女性)
- あまり理解していないのでお答えできません(50代 女性)
- 身近に感じられない。当事者であるとオープンにできないと思うので、お話しする場や機会があるとありがたいと思いました。普通の定義は自分で作るものではないと、身をもって感じるべきだと思います。(40代 女性)
- LGBTQの方々も差別なく安心して生活できる地域であってほしい。そのためには、パートナーシップに関連する法律や条例を改正したり新設しなくてはならないと思う。  
(60代 男性)
- 身近では無いのでよくわかりません。(40代 女性)
- みんな同じという考えが日本人にはある。学校に行けば、みんなできるようになると思っている。自分ができることは人もできると思っている。もっと他人の事や隣の芝生を見るのではなく、自分自身が楽しく生きるためにはどうするか考えたほうが良い。  
(40代 男性)
- 人それぞれ個性があるのでそれを認め合うしかないと思います。(40代 男性)
- 人それぞれ自由のため、口を出す必要はないし本人が苦しむ必要がない。最近はメディア露出で理解が少しは広がっていると思うが、未だに偏見は減っていない。地域として、県として、国として認めていくことはとても重要だと思う。(20代 女性)
- 自分を認めて欲しければ他人の個性も認めるべきで、多様性は平等や自由権と似ている。  
(60代 男性)
- その人らしい生活が実現できる社会が望ましいと思うが、理解者が増えないと難しいだろうと考える。(40代 女性)
- LGBTQの方は、学校や会社などでは生活しづらく、自己開示できないことに悩まれている方もいらっしゃると思います。しかし、TVやインターネットで活躍される方が取り上げられ、LGBTQに対する理解や認知は格段に上がっています。当事者もTwitter・Facebook等、SNSによって同じ悩みを共有できる相手も見つけられる世の中になっていると思います。少数派であるの方々に対する理解は必要ですが、積極的な教育推進や、彼らの主張や事情が特化されることには懸念しています。通常生活さえままならない、生まれながらの障害を持つ方や、介護を必要とする方への課題が優先されるべきだと思います。(40代 男性)
- このアンケートの冒頭でもありますが、まず性別を男性と女性のみを選択というのをやめるべきだと思います。そういうところから始めるべきでは。(30代 男性)
- まだまだ知識が足りませんが、パートナーシップ制度などの導入で、当事者が幸せになれるような、多様な家族形態を受け入れる朝霞市であってほしいと願います。本人が幸せになるだけで、周りの人には何ら迷惑をかけないですし、かけられると思ったり、差別をする人に対しては、逆に啓発や教育が必要と考えます。頑張ってください。  
(30代 男性)



- 性自認や性的嗜好も包含した意味での多様性の尊重が重要であると思っています。  
(30代 女性)
- 40年位前に男同士のカップルが経営している逗子の喫茶店で、地元の人達と楽しそうに話しているのをみてほほえましく思った。また、サンフランシスコで髭ぶらの革ジャンきたごっつい若者が、腕を組んで歩いているのを見て、自分は女性が好みだが世の中自由だと感じた。LGBTQに限らず、宗教や人種、思想、好みなど人それぞれの考え方があり、自由だと思います。(60代 男性)
- 支援するなら大きく宣言して県内外に周知してほしい。ひっそりと行ってもあまり効果が無いと思う。(30代 女性)
- 家族として一緒に暮らしていてもパートナーが病気や怪我になったとき大きな決断ができない、助けられない場合があってはならないと思う。(50代 女性)
- 人はみな平等でありたい。(70歳以上 女性)
- LGBTQに関して理解を深めていくことは、各々の人権意識の見直しにつながるだけでなく、より多くの人々が住みやすい街になることに必須であると思います。また、結婚等に配慮した施策を進めていくと、より多くの人々の朝霞への転入にもつながり、増収にもつながるのでは、という気もします。(20代 女性)
- この課題は、差別や偏見の問題と密接に関わり、一筋縄にはいかないと思う。この社会は、頭の固い人が私を含めて多くいる。なので、まず社会制度を作ってしまう、それに慣れさせ、多様性を受け入れやすくする必要があると考える。(20代 男性)
- 当事者にとっては大切なことだと思うが、自身にこの件について考える心の余裕がないかも知れない。多様性について、認めはするが、特にそれ以上の考えはない。  
(50代 男性)
- 法的な整備が進めば世の中の認識も変化してくると思うので、一定の割合で存在するLGBTQの方々が不安なく生活できるようにしてあげて欲しい。また、子供の頃から悩みを抱えて育たなくて済むようにしてあげて欲しい。(50代 女性)
- 同性婚が認められてない状態のために「家族」とはならず、治療の説明や情報を受けられないこと。公的なサービスを受ける際に「戸籍の性別」で分けられること等が課題になっていると思う。(30代 女性)
- 2017年放送のテレビ番組にて、茶化す内容がインターネットで取り上げられた事により、LGBTQに対する世間の認識が変わり始めたと感じた。それまでは、同性愛は趣味だと思っていたが、性別なのだと思った。何がきっかけで世の中が変わるか判らないが、他人の個性を認める社会になって欲しい。(40代 男性)
- 男女間の性が自然的で望ましいことではあるが、多様な性は個性の1つとして捉えられる社会になれば良いと思います。(60代 女性)
- 国・県・市と連携し、最良の施策を市の行政に望みます。(70歳以上 男性)
- 誰もが自由に生きられる社会になればいいなと思っています。そして、一人ひとりの個性が開花するように願います。(70歳以上 男性)
- コロナウイルス感染症でも、ホストなど敵を作って非難する政治家が多いなか、LGBTQの人達への人権が改善するには時間がかかると思われる。LGBTQへの理解が進むと、生活弱者(生活保護世帯・ひとり親家庭等)への差別も少なくなるので、もっと関心を持つべきだろう。(70歳以上 男性)

- 高齢者なので、今まで体験したことがなく、良い回答ができなかった。  
(70歳以上 女性)
- 全ての人が同一の考え方でないという事を思いながら生活する。そして、一人ひとりの意見を聞くことにしている。(60代 女性)
- 以前の職場の同僚でLGBTQの人がいました。表面的には仲良く接していましたが、本質的には理解するまでには至っていません。社会には様々な人がいることや、お互いを尊重し合うことなど、就学時から学ぶ機会があれば違っていたのではないかと思います。(40代 女性)
- 人それぞれなので、特別に扱う必要はない。ただ、そのような人もいと理解。  
(70歳以上 男性)
- 特別扱いする必要はないと思う。(40代 性別無回答)
- よくわからない。(70歳以上 男性)
- 当事者にならないと、真剣に考えないと思う。(40代 男性)
- LGBTQの中には沢山のタイプの方がいらっしゃるの、とても難しい問題だと思います。アンケートの回答項目にあったように、周りにバレたくないと思っている方もいるかもしれません。ただ、子供を持つ親としては子供がもしLGBTQだった場合、いち早く気付いてあげたいと思います。なので、親という立場の方がLGBTQを学ぶ場があったり、子供自身が混乱したり隠したいと思わない様に学んでおけることが大切だと思います。(30代 女性)
- 各人顔形が異なるように、心の中も異なるので、お互い理解し合い、生活しやすい社会になる必要がある。社会がグローバル化し既存の生活や考え方が急激に変化しているので、お互い生きやすく生活しやすい社会になることが必要と考えます。(60代 男性)
- 個人の問題として考えています。(60代 女性)
- 個人の性格・生活を大切に、お互いにより良い人生を過ごす・過ごせるように尊重し合うことが大切と思う。(70歳以上 男性)
- 考え方は人それぞれ。個人として受け入れられる・受け入れできないはあるが、攻撃や非難することは良くない。受け入れできなくても、考え方をすり合わせ、共生するしかない。(60代 女性)
- 実在としては存在しているし、否定すべきことではないので、LGBTQの人権を尊重しなければならない。人間であるのだから。(60代 男性)
- 何が問題になっているのかが分からないが、辛いのなら辛くならないように考えなければいけないと思う。朝霞市が、LGBTQの方が住みやすく、他の国や地域より先立って作っていく制度もあっていいと思う。そのような方達が集まる街になってもいいと思う。  
(40代 女性)
- 男女が結婚し、家族をつくり、子孫繁栄が社会として大切。個人の感性は否定せず、社会の中の役割、責任について伝え、考えることが大切だと思います。(40代 男性)
- 新聞やテレビで普通に生活するだけで、たくさんの不都合があると知り、配慮と気持ちを想像することが大切だと思います。「自分の身近にいない」と思っているけど、言えないだけで、身近にいるのかもしれないと思うこともあります。(40代 女性)
- 今現在、LGBTQの方達はまだ性的弱者である。一日も早く変える必要があると思う。  
(70歳以上 男性)

- 自分はLGBTQの方々を完全に理解して認めあうことは、今の段階ではまだ難しいと思う。全国的には認めるべき、現在の社会では認めるのが当たり前の様な報道が多いが、本当に理解するには、完全に認めることができないことも理解した上、政策を行うべきだと思う。（10代 男性）
- 障害者教育と同じで小さな時から「当たり前」の気持ちや考えを持ってほしいだけのことです。大人が「当たり前」の考えになって、子供達に伝えていけば良いだけです。少しずつ社会で認識されるようになってきましたが、大昔から世界中であったようです。人が人を愛せることはとても素晴らしいことであり、そこでは、男女の組み合わせは些細なことです。（60代 女性）
- 差別を生むのは最も悲劇である。本人は何も悪くないのに、悩み続けるのは可愛そうである。（上から目線ですみません。）（50代 女性）
- LGBTQとの理由で、人権が侵害されてはいけない。しかし、誰がLGBTQの人か分からず、無意識に人権を侵害する可能性は否定できない。よって、LGBTQとの理由で差別をしてはいけないという教育や社会環境が必要である。（70歳以上 男性）
- 最近の黒人差別問題やLGBTQの問題等、そもそも問題になったり取上げたりすることが、すでに根底に偏見や差別の意識があると思います。これからの人達が、当たり前で共存していける世の中になると良いと思います。（40代 女性）
- LGBTQの当事者が特別な存在であるという認識を持たずに過ごせる社会になればよいと考える。そのためには、まずLGBTQの方々がいて素直に生活していることを理解していくことが必要であり、差別されるものではないことを肝に銘じるべきだと考える。（60代 女性）
- 同性愛については、私自身は肯定的だが、「子孫を残せない」等の問題もあると思う。
- 以前の職場にレスビアン女性がいた。彼女は女らしさ（服装や仕草等）を求められるのは嫌そうであった。「男は男らしく・女は女らしく」と決められるのではなく、自分が着たい服装や、やりたい事ができる環境が整っていけば良いと思う。（女性だからスカートの着用・メイクをしなければならない等）（30代 女性）
- LGBTQの方々の体験を新聞記事で読んだことがあります。自分と同じ人間で、同じように幸せに生きる権利があるのに、様々な苦しみがあることを知りました。制度や周りの人の理解が進み、誰もが幸せになれる社会になるように望みます。（40代 女性）
- 基本的に同性愛も自由な恋愛の一つと思っているが、あまりにも騒ぎすぎたり、特化するのも違うと思う。「何でもあり」という形になるのは良くないと思うので、状況に合わせて（事例が増えて問題点が見えたら検討する等）制度を確立していくべきと思う。（40代 女性）
- LGBTQだけに特化すべきではない。見た目で見えない障害のある方と同様ではないかと思う。ADHDなど、自覚がない方もいるので、LGBTQだけ弱者・特化するのはいけないと思う。人権は誰でも同様に公平に考えるべきではないか。（50代 女性）
- 自身は、今まで理解者であろうとしてきたが、差別世代の環境で育ってきているので、人権保護についてもっと知り、子孫にも伝えていきたいと思います。（60代 女性）
- 正しく理解できない人が多いと思うので、情報を知ることができる機会が増えれば、皆が生きやすくなるのではないかと思った。（30代 女性）
- 証明書や資格（取得の時も）に性別を明記する必要があるのかが問われるべき。LGBTQの当事者にしてみれば、改善してほしい事例があると思う。人権を掲げるなら、法改正も必要ではないでしょうか。（50代 女性）

- 当事者の方で悩んでいる人がいるのなら。助けてあげたい。ですが、例えば、街で同性同士でイチャイチャを平気でするようになったら、子供にどのように説明すればいいのかわからない。(30代 女性)
- 「多様な性」について、私たちの年代では話題にもならず、あまりよくわかりませんでした。(70歳以上 女性)
- 男女平等の社会もそうですが、現時点で弱い立場・不利益を受けている側が声を上げるだけでは、反対側の考えを押し付ける力も何もしない時より増してくる感じがします。すでに、社会に認知された課題なので、周りが早急に制度や環境を整える方がいいのではないかと今は思います。(40代 男性)
- 変な世の中を朝霞市は構築していくのでしょうか。自由に自分達の世界で生きてほしい。健全な心でないのだから。私には理解できません。そして、宣誓証明書することは何かおかしいです。(70歳以上 男性)
- 性別の意識を強くしたり、互いを敬う。信頼性・情・欲にも色々あり、ルールをさえ守れ、迷惑をかけなければ、自由であるべきだと思います。LGBTQだけに限らず、人の内面深く、理解するように努めることが大切なのは。(50代 女性)
- 過剰に取り上げる必要はない。自然に受け入れられる状況を作り出すのが大切だと思う。それが当たり前、人は多様であることが普通にならなければならない。(40代 女性)
- LGBTQの当事者は、周囲の理解が必要で本人達を見守ることが必要。他に迷惑をかけることがないので、協力してあげることが必要。(60代 男性)
- このアンケートを受け取り、私はLGBTQに全く抵抗なく理解していると思っていた。いい機会と思い、何個かYouTubeで動画を見たりした。奥深く分かってみると、とても難しいものがあった。人それぞれ個性、それも個性だと思っていたが、それだけでは済まされないくらい大きくて大切な課題なんだと痛感した。(50代 女性)
- 子供の時には(川崎市にいた時)学芸会の劇などで、「男の子が女装するのはいけない」というような考えがあったと記憶しています。これは今の学校ではどうなっているのでしょうか。全くこだわりなしなら嬉しいです。(50代 女性)
- LGBTQをあえて取り上げなくとも、早く自然に世の中にその理解が定着するとよいと思います。しかしながら、政策無しでは進まないのが現状です。中間的な計画性をもって推進していただくことを希望します。(50代 男性)
- 自分の周りにそのような人々がいなかった。あるいは気がつかなかったのかもしれませんが、人は色々な考えや指向を持っているので、それを正しく理解してあげることが大切だと考えます。(60代 男性)
- いろいろな個性があっていいと思う。でも周りが理解してくれるかは別。わからない・理解できないと思う人も少なからずいる。当事者の人達は、それも現実として理解していないと苦しいと思う。(40代 女性)
- 自分自身も今後一層LGBTQの事を考え、啓発していこうと思います。各人が意識して発信することが大事だと今回思いました。まだ身近な生活の中にLGBTQに関係した声も聞かなく今日まででしたが、近年若い方の新しい生活圏として、宮戸地区も変化しています。失礼にならない対応の心掛けが大事と思うところです。(70歳以上 男性)
- LGBTQに苦しんでいる方がいるようですが、具体的に知らないなので、まずそこから聞いてみたいです。(60代 女性)
- 日本ではLGBTQへの理解をしている人が少ないと思います。平等に共存できるように法律を整備していくことが必要だと思いました。(40代 女性)

- 無知・無理解はいけないことだと思う。しかし、様々な考えや思いなど、全てを理解することは困難。社会で生活していく上で必要な事を学校でLGBTQやSOGIの事を学んでほしい。(30代 女性)
- 以前よりはメディア等に取上げられ、LGBTQに関して知ることができるようになったと思います。多くの人に知ってもらい・理解してもらいたいことが大切だと思います。(60代 女性)
- LGBTQの方々を特別に優遇する必要はないと思います。我々は、人の個性・多様性を理解した方が良くと思います。(50代 男性)
- 一人一人が「あるがままの姿」で生きていけることが大切だと思う。(70歳以上 性別無回答)
- 市政にマイノリティ当事者の声を届けるためになにかプロジェクトを立てるべき。(20代 男性)
- 性以外にも色々な差別や偏見があるが、一人一人みな違うのだと言う認識がひろがれば、いじめや自殺などの問題も減っていくと思う。(40代 男性)
- LGBTQの方々の多くは、幼い頃は自分一人で悩み他人に言い出せない印象がある。大人になってくるにつれて、様々な人がいることを知り、気が楽になっていく人もいると感じた。例えば、最近ではLGBTQの方々のなかにはテレビに出て発信していたり、動画配信サイトなどでLGBTQに関して発信している人もいる。LGBTQで悩んでいる子どもたちの情報は大人と比べて少なく、一人で悩んでいる子どもが多いと思ったため、LGBTQについて小学校や中学校で学習するべきだと感じた。それに加え、LGBTQの方々同士の交流の場や、そうでない方々とLGBTQの方々の場を設けるべきだと感じた。(10代 女性)
- 個性の問題と考える。通常の婚姻と同列に考えるのは問題がある。家族としての扱いは同列に考える必要はあると思う。(70歳以上 男性)
- 偏見をなくして互いに認め合う風土醸成が大切だと考える。(50代 女性)
- 法的に同性婚を認めるべきかは別として、まずは性的嗜好の違いを認めあえる社会を作ること、早急に取り組むべき課題だと思う。(60代 女性)
- LGBTQへの無理解から差別意識が生じていることは問題であると思うため、積極的な理解への活動に取り組んだほうがよいと思われる。当事者の意思を尊重しない特別扱いをすると、当事者がそれにより生活し難くなると思うので、当事者の意見を組み入れた活動が必要であると感じる。(30代 女性)
- 私は性的マイノリティーに対する差別や偏見を持っていないが、市民の中には一定数、受け入れられない人もいると思う。将来自分の子供など近親者がLGBTQになる可能性もあると考えると、当事者が住みやすいと感じる地域作りとして自治体による対策を期待している。また、多様性を認める考えの重要性を幼児期から教育の場で教えることが、理解を広めるために重要だと思う。(30代 男性)
- 個人の問題である一方、生まれながらのことなので、本人の希望に沿うようにするのが人権尊重につながると思う。また、台湾のマスク大臣のように、平均より能力が高い人が多いように思うので、いっそ朝霞に彼らを誘致してその才能を活用しては。(40代 女性)
- 人それぞれ顔が違うように、体質・性格も全て異なっています。「男女はこうあるべき」という概念を取り払って、誰もが平等に生活していく権利があり、全ての人を尊重する心を持つことが地域社会の発展にも繋がります。(60代 女性)

- 社会構造において、「人と違うことで社会から認められない・得られるものも得られない」という人が出てきていましたが、人として一番大切な部分を評価されないというのは間違っていると思います。ストレートでもゲイでも、トランスジェンダーでも、インターセックスでも、大切なのは心や行動であって、いい人はいい人ですし、悪い人は悪いです。どんなところにも犯罪者や人を利用するような人はいます。私も世代的に「おなべやおかまはキモい」という社会で育って来ましたし、私の大好きなアーティストに出会うまで、LGBT+の当事者たちの苦悩など考えてもみませんでした。社会人になっていろんな大人を見て、つくづく「人として大切なことは何か」ということを考えさせられます。幼少期から悩む子などもいるので、私達が個性を認め、当事者じゃない子たちも教育していくことが大切だと思います。(20代 女性)
- 誰もが違って誰もが普通ということで、互いを尊重し合う姿勢を持つことで、大抵の問題は解決するのではないかと思います。個人間の人付き合いはもちろん、行政のルールも個人を尊重してできる限り、柔軟な考えを取り入れて欲しいです。例えば、学校や会社の制服などは、個人の希望に対して融通が効かない面が多いと思うので改善する余地があるのではないかと思います。(30代 女性)
- 親世代の無知や無理解が子供世代のいじめや差別を生んでいる。まずは中高年層が正しい理解をすることで社会全体の差別や偏見は減っていくと思う。(40代 男性)
- 情報も少なく知識も無いので、理解できるかわからないです。考え方の違いで寄り添えてないのではないかと思います。課題が多いと思う。(50代 女性)
- 人間として偏見的看着べきではないので、自然でよいのではないかと。人として。(60代 男性)
- 色々な人が楽しくくらしやすい世の中になればよいと思います。(20代 男性)
- 個性として受け入れる世の中になれば、差別が無くなると思う。(40代 女性)
- 今はSNSやネットの普及でLGBTQのという人達のことを知る機会は多いと思う。しかし、LGBTQの人達だけを課題というのはどうだろうか。他にも様々な人権の課題(黒人差別・病気・今だとコロナウイルス感染症に感染した方)は全て同じなのではないでしょうか。(30代 女性)
- 相互理解の上で共生することはできると思うが、どちらかが弱者・強者であるとアピールしている限り、共生は不可能だと思う。LGBTQの方が「自分は弱者だ」と訴えているが、自身が自身を差別者に行っているということを理解してほしい。(30代 男性)
- 人間は、男でも女でも自由に必要とする人をパートナーにするのが一番良いと思う。その結果、子供ができないとしても、お互い納得してのことなら良いのではないかと思います。(60代 女性)
- ニュースなどで差別を受けたりして悩んでいる姿を見ると、「大変だな」とは思うけれど、自分の周りにいなので、どこか遠い所の問題と捉えている自分に気が付きました。もう少し真剣に考えなければと思いました。(50代 女性)
- 社会全体で認めていくべきだと思う。時間がすごくかかると思うけど、LGBTQの当事者も含めて、イベントで互いを理解できる場を多く作ってみてはどうかと思う。子供も大人も参加し、個人を認められるようになれば、少しずつ広げられるようになると思う。(50代 女性)
- 差別につながらないようにするには大事なこと。ただ、それが社会不安につながるような要因になってはならないと思う。(犯罪につながる等、過度な尊重による特別扱い)。LGBTQについては、過度な配慮などにより、特別扱いがされる存在のように映ると逆効果になる。ブラックボックスにしてしまうと、それを悪用する人が出てくるため、社会で生活しやすくしていくようにすることには意味があることだと思う。(40代 男性)

- 時代性を鑑み、重要な事と考える。(60代 男性)
- 男女ではなく、人間として広い考えを持つべきだと思う。人に迷惑かけなければ自分がどう思おうと自由であるべき。(40代 女性)
- 特別な扱いは不必要である。社会・組織的な対応は整える必要はあると思う。(70歳以上 女性)
- LGBTQという一括りにした表現がそもそも差別のように思えます。一つの枠に当てはめるのではなく、個々が違うように、広い意味でそれぞれ個性であると認める。(60代 女性)
- 広報をしても他人事と捉える人は必ずいます。自らが体験する機会を学校などで作っていくことが大切だと思います。(50代 男性)
- 法的に同性婚を認めるかどうかは別にして、様々な嗜好や個性を尊重し合える社会を早急に作ることは必要だと思う。機会があれば活動にも参加して行きたい。(60代 女性)
- 「恋愛」について考えると、本来であれば誰を恋愛対象としてみるかは本人の自由のはず。それが、昔からの慣習や価値観で、恋愛や結婚は異性とするものという概念になっている。個人の価値観によるものなので、私は友人や知人がLGBTQだろうと問題はないが、家族だと理解が出来ない部分も出てくるのだろう。やはり親は、子供に幸せになってもらいたい・平穏な暮らしをしてほしいという願いから、一般的な結婚(異性同士の結婚)や家庭を持つ(出産も含む)ことを願っていると思う。だが、何を幸せに感じるかという点は、個人個人により異なるはず。好きな人が同性であっても、好きな人と一緒に生きていくことが幸せだと思うのならば、堂々と生きていけるようになってほしい。ただ、個人的な感覚では、私の親世代(50代以上)には、LGBTQについて否定的な人も多いと思う。彼らが自分の子供がLGBTQだと打ち明けられた時に、理解を示せる人はどの程度いるだろうか。頭では理解しているが、実際の場面になると反対する人もいるのであろう。その理由の一つは、一般的な家庭(異性同士の結婚・家庭)でないと、法的にも世間的にも家庭とみなされず、様々な場面で不都合を強いられるからであろう。これまでの慣習や価値観を変えることは、とても時間がかかるし、大変なことだと思う。法律を変えとなると、簡単なことではないし、広く浸透するまでに時間もかかる。だが、同時進行として若い世代や子供達への教育も行っていけば、将来的には多様性が当たり前となる社会が出来るのではないだろうか。ある問題を一点から解決しようとするのではなく、多方面からアプローチし解決や変化を目指していく必要があると思う。(30代 女性)
- LGBTQの方の人権は社会的な制度を徹底的に議論して守っていくべきである。(50代 男性)
- 実際には理解しにくい問題と考える。本人達が普通に暮らしていればよいので、他人が色々意見することではないと思う。直面にないから何も考えない。(70歳以上 女性)
- 中学生の頃、トランスジェンダーの同級生がいて、様々な事に悩んだり、教育委員会との話し合いをしたりと、苦しんでいる様子を見ていたので、彼女が生きやすい社会へと少しずつでも変わっていたらよいなと、大人になった今思います。(40代 女性)
- 身近にそのような方がいないのでよく分かりませんが、いじめや差別だけは、あってはならないと思います。(50代 女性)
- 人権の問題はLGBTQだけではなく、日本では当たり前のように差別されていた歴史があり、当事者にとっては大変生き辛い世界であったと思います。LGBTQをきっかけに人権意識が市民社会に浸透することを願います。(40代 男性)
- 上の世代ほど新しい考えは受け入れにくいと思います。その世代の方達への啓蒙と、子どもたちへの教育が大事なのではないでしょうか。(30代 女性)

## 自由記入欄

今回のアンケート（レイアウト・質問方法・構成等）について、ご意見などがございましたら、こちらに記入してください

- 特に問題ありませんでしたが、インターネット上の回答ページでレインボーフラッグの画像がiPhoneでは見えませんでした。画像は他のサイトで確認して、回答しました。（50代 女性）
- レインボーフラッグのイラストがどこにあるのかわかりませんでした。（40代 女性）
- LGBTQに限定した差別を調査すること自体が差別であると感じました。日本語が堪能であり、金髪で見るからに外国人と分かるアメリカ人女性が日本語で道を尋ねたら、「避けられた」とか、日本語が話せない日本人顔の日系ブラジル人が、蕎麦屋で英語で話したら、「ちゃんと日本語で話せ！」と親父から怒鳴られた。ということ聞きました。日本で暮らす外国人の不満やいろんな差別を受けている人達の調査が必要と思います。何を調査すべきか、判らないことを調べることは容易でないことは理解します。（60代 男性）
- 市政モニターアンケートなので、パートナーシップ宣誓制度について、市政の方向性を示さず、質問されたことに、違和感を感じた。（50代 男性）
- レイアウトは分かりやすいと思います。「朝霞市には、約4,200人の外国人住民がいっぱいます。」の1文に驚きました。私もアンケートを作成したりするのですが、いつも難しさを感じます。質問の意図が分かりやすくていいと思います。（50代 女性）
- 今回のアンケートは分量的に適切だった。分量が多いアンケートは避けてほしい。（70歳以上 性別無回答）
- 外国の文化に多く触れる機会を作れば良いと思う。また、LGBTQの人々の考え方を知る機会も広報やイベントで紹介してくれることを希望します。（60代 女性）
- アンケートの内容も文章も読みやすくて良いと思います。（40代 女性）
- はっきり答えられずに悪く思っています。（60代 女性）
- 朝霞はオリンピック大会の種目で開催地にもなるので、もっと大きく取り上げて下さい。外国人の方々・性格の異なる方々との共生の大切さを認識していただくにも大切なアンケートだと思います。（70歳以上 男性）
- レイアウト・質問方法・構成などはよくできている。でも、どうしてこのようなことを聞いてくるのだろうと思う。今回のテーマでいうと、「外国人を差別して考えるのか」・「性的マイノリティーの方達を吊し上げにしたいのか」と、質問の目的が分からないので、明るく前向きな未来が想像できない。（40代 女性）
- 共に、市政の方針が朝霞の街を大きく変えることになる、と感じるくらい重要な課題と思います。（40代 男性）
- （インターネット回答の際）レインボーフラッグの画像が見つけれませんでした。（40代 女性）
- 取り上げたテーマも質問内容もとても良かったと思います。担当者の方々の苦心が伺えました。本当にご苦労様です。（70歳以上 男性）
- 今回のアンケートで「お住まい地域は・・・」は必要でしょうか。設問の選択肢の「近所に住んでいる」に関わるぐらいではないでしょうか。不必要な事は偏見につながると思います。また、LGBTQのアンケートにもかかわらず、「あなたの性別を教えてください」の質問はとても違和感があります。（60代 女性）



- 理解が容易であった。回答するにはよく考えないとけないと思われるアンケートであった。今回の2つのテーマは今後の日本人の生き方に大きく関わることになると思います。(70歳以上 男性)
- 朝霞市のために頑張ってください！(40代 女性)
- テーマ1・2とも共生する推進を前提に設問がされているが、そのまえに「Yes・No」を問うべきだと思う。市が行っている事に「YesかNo」を問うことからアンケートだと思う。問の「性的指向・性自認について・・・」について、説明もなく、あっさりしすぎているのはなぜかと思った。設問が多くても大変だが、「Yes・No・知らない」は最低限で、もう少し丁寧にアンケートを取り、費用をかけるのなら、効果を考えたい。このアンケートの費用も私達の税金です。(50代 女性)
- このアンケートの製作者(企画者)の年代・性別について知りたいと思った。(60代 女性)
- 「多様な性」について、私たちの年代では話題にもならず、あまりよくわかりませんでした。(70歳以上 女性)
- 回答しやすかったです。無知を思いしりました。いい機会になりました。(40代 男性)
- 間違いが沢山で、読みずらいと思います。申し訳ありません。(50代 女性)
- こういった内容よりも、コロナウイルス感染症の事に対する対策や意見を集めた方が良いのではないのでしょうか。もったいないと思います。あと、彩夏祭の使わなかった予算はどこにいくのでしょうか。(20代 女性)
- 聞いていることを知らない人への説明に乏しい。何故それを聞くのか、背景、情報、全てが足りないと思う。回答者の多くはとてもモヤモヤしたままになると思います。担当の方はもっとしっかり答える側の立場に立って設問文を書いてください。(40代 女性)
- 「外国人に関連して・・・困ったことはどのようなことですか」のアンケートの意図は違ったかもしれませんが、選択肢の書き方に悪意があるように感じます。社会調査の技術や人権への配慮に欠けていると感じました。(30代 女性)
- 前回から変わった感じがある。(60代 男性)
- とても深く考えさせられたアンケートでした。(50代 女性)
- 設問と回答群の広さがあり、とても見やすい行間だと思います。また、それらが字体を整えおり、それがさらに見やすくしいと思います。個人的には「丸ゴシック M-PRO」がやわらかい感じで、会社でも活用していますのでどうでしょうか。市の規約があればそちらを優先ですが。(50代 男性)
- 知らないと回答したので以下の質問が答えられない部分があった。(60代 男性)
- アンケートの設問に関して選択肢が多くなった気がしますので、回答しやすいと思います。(60代 女性)
- 簡潔で分かりやすい。今何が問題になっているのかについても分かってよかった。(60代 女性)
- 問題の選択肢を読み、LGBTQの方々や外国人の方々の事を考え、私にできる事は何かを考えるいいきっかけになりました。ありがとうございます。(10代 女性)
- 選択式が多くて回答しやすかった。(30代 女性)

- 郵送アンケートより手間がかからず楽になりました。紙のアンケートの印刷・封入・宛名貼り・投函が無くなることにより、事務方も随分楽になり、コスト削減にもなったはずで。行政のDX（デジタル変革）をどんどん推進してください!!!（40代 女性）
- 重いテーマでしたが、とてもわかりやすいアンケートで、短時間でお答えさせて頂くことができました。ありがとうございました。（60代 女性）
- 量がちょうど良いです。過去のアンケートには、すごく量が多いものもあり、大変なことがありました。（30代 女性）
- とても難しいアンケートでした。自分も勉強していきたいと思いました。改めて自分がどういう考えか気づかされた。レイアウトはとても見やすいと思いました。（40代 女性）
- 関係はあまりないのですが、コロナウイルス感染症のせいで、市の方も大変だと思えます。多くの人と接し、危険もたくさんあります。皆様の仕事に感謝します。ありがとうございます。（60代 女性）
- 多文化共生に関わる広報の質問で、何月号のどこに掲載されているか書いてあると探しやすかったです。読んでいても忘れてしまうこともあるので。（70歳以上 女性）
- ニュースなどでしか見たことや聞いたことがない内容なので、いざ向き合ってみる（アンケートに回答する）と色々考えさせられました。（40代 女性）